

日本におけるデジタル化の状況

G584522025 田尾優人

2025 年 7 月 7 日

1 ブロードバンドの整備状況

OECD によるブロードバンド回線の普及に関する調査 [1] によると、図 1 に示すように、日本における 100 人あたりの光ファイバー回線の加入者数は 29.0 で、韓国、スウェーデン、ノルウェーに続いて第 4 位になっている。

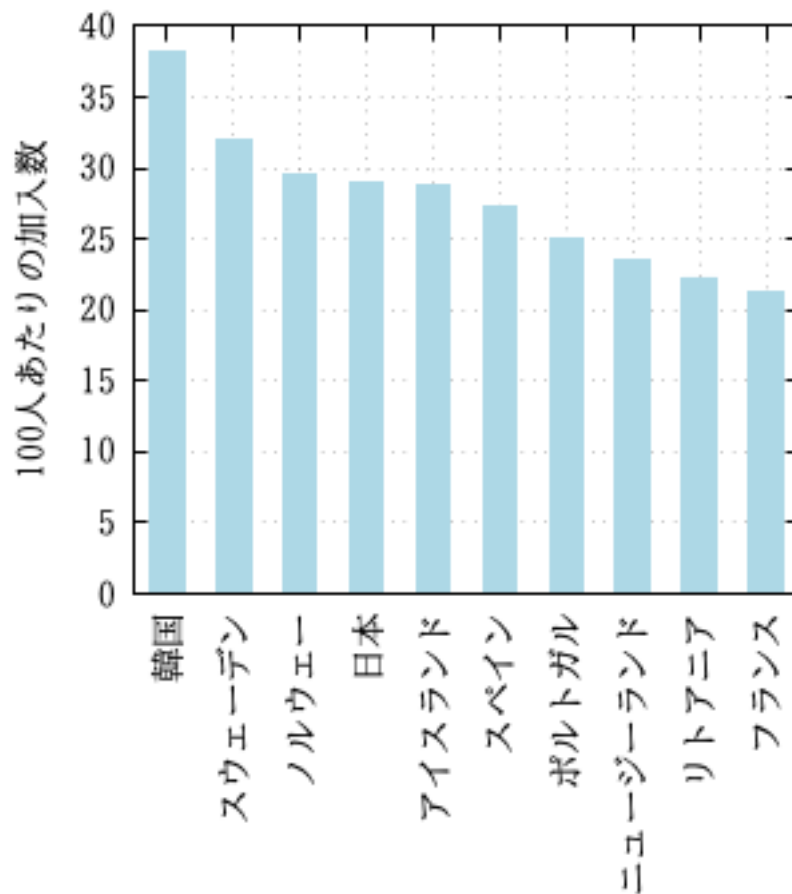


図 1: 光ファイバー回線の加入者数（100 人あたり）

2 デジタル競争力ランキング

国際経営開発研究所（IMD）の調査に [2] によると、日本のデジタル競争力のランキングは表 1 に示すように、調査対象の 64 カ国中、総合で 28 位、準備分野で 27 位となっている。

表 1: デジタル競争力ランキング（64 カ国中）

国	総合	準備
米国	1 位	1 位
香港	2 位	10 位
スウェーデン	3 位	6 位
デンマーク	4 位	2 位
シンガポール	5 位	11 位
韓国	12 位	5 位
中国	15 位	17 位
日本	28 位	27 位

3 考察

- 日本は光ファイバー回線を利用している国の中でも加入者数がかかなり上位であるため、学校教育などでもインターネットを使用した教育を増やす可能性がある。
- アメリカはデジタル競争力ランキングが高いので、社会が日常生活においてかなりインターネットが使われていると考えられている。

参考文献

- [1] OECD. Broadband Portal. <https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/>, 2022.
- [2] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. <https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/>, 2021.